

2011年3月17日

財団法人全日本ろうあ連盟
東日本大地震聴覚障害者救済支援本部

全日本ろう学生懇談会
(聴覚障害学生支援本部 本部長)
会長 久保 大祐

東北・関東大震災における聴覚障害学生の状況報告と課題点

(1) 震災発生から今日までの流れについて

日時	状況
3月11日	
14:46	震災発生
15時台	本会役員からのメーリングリストで第一報が入る。
21時～	東北・関東ろう学生懇談会役員に会員の安否確認を依頼する。
22:30	本会会員が被災地の近くにいることが判明し、本会110名の会員の安否確認を本会傘下支部役員に依頼する。
23:03	九州ろう学生懇談会から、全員生存の連絡が入る。
23:45	四国ろう学生懇談会から、全員生存の連絡が入る。
3月12日	
01:40	本会「第31回全国ろう学生の集い」(関東)実行委員会から、全員生存の連絡が入る。
01:42	北海道ろう学生懇談会から、全員生存の連絡が入る。
07:25	北信越ろう学生懇談会から、全員生存の連絡が入る。
07:41	東海ろう学生懇談会から、全員生存の連絡が入る。
11:27	関東ろう学生懇談会から、全員生存の連絡が入る。
22:49	震災に関するチェーンメールについて、本会会員に「回さないこと」と周知。
22:58	近畿ろう学生懇談会、全員生存の連絡が入る。

3月13日	
13:00	東北地方の高等教育機関で学んでいる聴覚障害学生の人数が大まかに判明する。 →以後、対応に入る。
16:05	宮城教育大学松崎丈先生と連絡を取り合いながら、東北地方の聴覚障害学生の安否確認を開始。
3月14日	
03:56	東北ろう学生懇談会、全員生存の連絡が入り、本会会員全110名の生存の確認を終える。
12:08	本会ホームページに会員全員生存とこれからの対応について掲載する。
23:00	本会会長組緊急会議で本会公式ツイッターの立ち上げを確認・準備。
3月15日	
09:46	東北工業大学の聴覚障害学生と連絡が取れ、松崎先生に報告。
15:43	仙台大学の聴覚障害学生と連絡が取れ、松崎先生に報告。
23:42	本会役員引き継ぎ（3月21日）を中止表明
3月16日	
17:30	東北地方の高等教育機関で学んでいる聴覚障害学生全員の生存を確認完了。
23:00	会長組緊急チャット会議を実施し、本会で「聴覚障害学生支援本部」の立ち上げを確認。
3月17日	
00:30	本会で地震対策本部の設立し、6名の構成員で対応を開始する。

（２）被災地での聴覚障害学生の現状と要望

被災地で多くの聴覚障害学生が避難しているが、情報が入りにくい等様々な障壁に当たっています。少しずつ携帯電話の電波が復活してきたのが幸いであり、本会公式ツイッター（@zenrougakukon）にて、聴覚障害学生に係る情報提供を開始しています。（例、就職活動、独立行政法人日本学生支援機構、大学からの連絡等）

被災地の聴覚障害学生は携帯所持率が非常に高く、様々な方面から様々な情報が入っていますが、

震災に関するチェーンメールが大量に届いており、被災地の聴覚障害学生はそれぞれの情報の判断能力が必要となっています。チェーンメール撲滅を本会会員に周知しているところではありますが、なかなかうまくいかないのが現状であり、引き継ぎ対応します。

被災地の聴覚障害学生のほとんどが貴連盟及び各県聴覚障害者協会に入会していないため、障害者手帳所持で受けられる福祉サービスの情報が入ってきません。貴連盟の方で被災地の聴覚障害者向けの福祉サービスの情報の提供をツイッターまたは公式ホームページに掲載することを要望します。貴連盟内の東日本大震災聴覚障害者救援支援本部にて何卒とご検討ください。これらについては聴覚障害学生だけでなく、被災地の聴覚障害者が最も望んでいる情報源だと考えております。※本会「聴覚障害学生支援本部」でも被災地の地方公共団体のホームページなどで福祉サービスの情報を収集しているところです。有力な情報があれば、ツイッターで報告する予定です。

※参考までに被災地の聴覚障害学生からの声を転写します

- 「役所に障害者手帳持ってくとガソリン貰えるって聞いたけどガセですよ? (9時間前)」

上記は、ソーシャルコミュニティミクシィのボイスでアップした声です。参考までにお問い合わせいたします。

以上